

1 農業信用保険勘定
(1) 農業保険業務

貸借対照表
(平成23年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	4,336	リース債務(短期)	57
有価証券	8,471	引当金	
未収金	1,071	賞与引当金	27
その他の流動資産	119	政府事業交付金	4,034
流動資産合計	13,997	支払備金	886
		その他の流動負債	22
II 固定資産		流動負債合計	5,026
1 有形固定資産		II 固定負債	
建物	216	リース債務(長期)	52
減価償却累計額	△ 91	引当金	
土地	663	退職給付引当金	809
その他の有形固定資産	63	責任準備金	2,944
減価償却累計額	△ 39	固定負債合計	3,806
有形固定資産合計	812	負債合計	8,832
2 無形固定資産	160	(純資産の部)	
3 投資その他の資産		I 資本金	
投資有価証券	29,690	政府出資金	5,442
その他の投資その他の資産	0	民間出資金	20,239
投資その他の資産合計	29,690	資本金合計	25,681
固定資産合計	30,662	II 資本剰余金	
資産合計	44,659	政府交付金	3,288
		資本剰余金合計	3,288
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	2,701
		積立金	2,716
		当期末処分利益	1,442
		(うち当期総利益)	1,442
		利益剰余金合計	6,859
		純資産合計	35,827
		負債純資産合計	44,659

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務に一括計上

損益計算書

(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険金	5,986	保険料収入	3,731
回収金払戻金	-	回収金収入	3,109
求償権管理回収助成	28	返還保険金収入	-
支払備金繰入	265	支払備金戻入	-
事業費合計	6,280	政府事業交付金収入	82
一般管理費		責任準備金戻入	826
人件費	355	事業収入合計	7,747
直接業務費	98	財務収益	
管理業務費	57	受取利息	0
賞与引当金繰入	27	有価証券利息	561
退職給付引当金繰入	58	有価証券売却益	-
減価償却費	14	財務収益合計	561
一般管理費合計	609	雑益	23
財務費用			
支払利息	0		
雑損	-		
経常費用合計	6,889	経常収益合計	8,332
経常利益	1,443	経常損失	-
臨時損失			
固定資産除却損	1		
当期純利益	1,442		
当期総利益	1,442		

1 貸借対照表

(1) 平成22年度末における資産総額は446億59百万円(17億45百万円増)である。

主な内訳は、有価証券及び投資有価証券が381億61百万円(11億23百万円増)、現金及び預金が43億36百万円(5億46百万円増)であり、当期末処分利益及び政府事業交付金の増加により増加した。

(2) 負債総額は88億32百万円(3億3百万円増)である。

主な内訳は、責任準備金29億44百万円(8億26百万円減)、政府事業交付金40億34百万円(7億77百万円増)、退職給付引当金8億9百万円(27百万円減)、支払備金8億86百万円(2億65百万円増)である。

(3) 純資産総額は358億27百万円(14億42百万円増)である。

主な内訳は、政府及び農業信用基金協会等からの出資金256億81百万円(増減なし)、交付金32億88百万円(増減なし)、利益剰余金68億59百万円(14億42百万円増)である。

2 損益計算書

(1) 平成22年度の経常費用は68億89百万円(1億4百万円増)、経常収益は83億32百万円(3億90百万円減)で、これに臨時損失を加味した結果、当期総利益は14億42百万円(4億96百万円減)となった。これについては、積立金として整理する。

(2) この主たる要因は、

- ・費用においては、保険金が59億86百万円(1億27百万円減)、支払備金が前年度1億49百万円の戻入が2億65百万円の繰入(費用の4億14百万円増)となったこと
 - ・収益においては、責任準備金戻入が8億26百万円(1億61百万円増)、政府事業交付金収入が82百万円(2億84百万円減)、回収金収入が31億9百万円(93百万円減)、保険料収入が37億31百万円(5百万円増)となったこと
- 等による。

(2) 農業融資業務

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	10,591	リース債務(短期)	-
有価証券	1,079	引当金	
未収収益	17	賞与引当金	5
短期貸付金	26,970	政府事業交付金	-
その他の流動資産	-	支払備金	-
流動資産合計	38,657	その他の流動負債	4
		流動負債合計	9
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	-
建物	-	引当金	
減価償却累計額	-	退職給付引当金	146
土地	-	責任準備金	-
その他の有形固定資産	-	固定負債合計	146
減価償却累計額	-	負債合計	155
有形固定資産合計	-	(純資産の部)	
2 無形固定資産	-	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	54,467
長期貸付金	24,480	民間出資金	-
		資本金合計	54,467
固定資産合計	24,480	II 資本剰余金	
		政府交付金	8,214
		資本剰余金合計	8,214
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	32
		積立金	257
		当期末処分利益	12
		(うち当期総利益)	12
		利益剰余金合計	301
		純資産合計	62,982
資産合計	63,137	負債純資産合計	63,137

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務に一括計上

損益計算書

(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
事業費	-	事業収入	
一般管理費		貸付事業収入	
人件費	64	貸付金利息	56
直接業務費	6	事業収入合計	56
管理業務費	10	財務収益	
賞与引当金繰入	5	受取利息	0
退職給付引当金繰入	10	有価証券利息	51
減価償却費	3	有価証券売却益	-
一般管理費合計	99	財務収益合計	51
財務費用		雑益	4
支払利息	0	経常収益合計	111
雑損	-		
経常費用合計	99		
経常利益	12		
臨時損失			
固定資産除却損	0		
当期純利益	12		
当期総利益	12		

1 貸借対照表

(1) 平成22年度末における資産総額は631億37百万円(54百万円増)である。主な内訳は農業信用基金協会に対する貸付金(代位弁済財源貸付及び低利預託原資貸付)514億50百万円(37百万円減)、現金及び預金105億91百万円(105億87百万円増)及び有価証券10億79百万円(104億73百万円減)である。

これは、低利預託原資貸付の未貸付分について期末に有価証券から普通預金に振替えたことによる。

(2) 負債総額は1億55百万円(42百万円増)である。主な内訳は、退職給付引当金1億46百万円(39百万円増)である。

(3) 純資産総額は629億82百万円(12百万円増)である。主な内訳は政府出資金544億67百万円(増減なし)、交付金82億14百万円(増減なし)、利益剰余金3億1百万円(12百万円増)である。

2 損益計算書

(1) 平成22年度の経常費用は99百万円(24百万円増)、経常収益は1億11百万円(60百万円減)で、これに臨時損失を加味した結果、当期総利益は12百万円(85百万円減)となった。これについては、積立金として整理する。

(2) この主たる要因は、市中金利の低下により貸付金利息が56百万円(35百万円減)、財務収益が51百万円(28百万円減)となったこと等による。